

(平成26年10月26日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成26年度 (第6回) 会計実務検定試験 財務諸表分析

審査基準

【1】

1	2	3	4	5
×	○	○	×	×

各2点×5=10点

【2】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
B	A	C	C	D

各2点×5=10点

【3】

問1

	分析指標名	前 期	当 期
①	総収益支払利息比率	0.2%	0.2%
②	固定長期適合率	111.5%	122.9%
③	売上高営業キャッシュ・フロー比率	5.1%	3.9%
④	総資産負債比率	67.7%	68.4%
⑤	流動負債営業キャッシュ・フロー比率	18.4%	13.2%
⑥	流 動 比 率	106.1%	88.9%

各3点×12=36点

問2

総合的に判断すると、当期は前期に比べて安全性において (ア. 良くなった イ. 悪くなった)。

2点

理由
<p>ア 短期の安全性の視点</p> <p>流動比率・流動負債営業キャッシュ・フロー比率・売上高営業キャッシュ・フロー比率をしてみると、前期の方がよい。したがって、前期の方が優れている。</p> <p>なお、流動比率については望ましい水準の200%を前期・当期ともに大きく下回っているため、さらなる注意が必要である。</p>
<p>イ 長期の安全性の視点</p> <p>総収益支払利息比率は同等である一方、総資産負債比率・固定長期適合率のどちらをとっても、当期は前期に比べて悪化している。したがって、前期の方が優れている。</p> <p>なお、これを貸借対照表およびキャッシュ・フロー計算書から分析すると、収益性の悪化による純資産の減少が原因ではなく、長短期の借入を原資とした固定資産への積極的な投資が主な原因であると推測できる。</p>

(注) 部分は理想的な解答であり、採点上、ここまでは要求しない。

各3点×2=6点

【4】

問1

1	2	3	4	5
0.9倍	7.5倍	13.1%	21.7%	2.9%

各2点×5=10点

問2

I	II	III
イ	エ	ア

各2点×3=6点

問3

①	②
a	b

各2点×2=4点

【5】

問1

1	2	3
42,000,000	18,750,000	1,300

各2点×3=6点

問2

A	B	C	D	E
ウ	ア	オ	ア	ウ
F	G	H	I	J
イ	ウ	ア	オ	イ

各1点×10=10点